

7つの環境に於ける在宅増による悪影響リスト

～新型コロナウイルスによる緊急事態禍での在宅勤務や休校による弊害～

環境	悪化項目と要因
空気	<ul style="list-style-type: none">・人や生活から放散される化学物質は在宅人数と時間により増える・PCや家電機器の利用量が増えることで可塑剤などからの化学物質放散が増える・在宅人数が多くなることで掃除やメンテナンスが増えることで空気汚染に繋がる・住宅に定められている計画換気だけでは、コロナクラスターの防除にはならない
温熱	<ul style="list-style-type: none">・体感温度の違いからエアコンの利用時に不快やダメージを受ける人が出る・PCや家電機器の利用増からの発熱により設定温度を高めたり低めたりする・階数や方位に左右される温湿度の格差が出来るスペースでの業務はダメージになる・業務に集中していると、温熱環境の不快感に気付きにくく、ダメージに繋がる
光視	<ul style="list-style-type: none">・太陽光を浴びることが少なくなることからサーカディアンリズムを狂わせる・住宅用の昼白色灯では照度不足や手暗がりが生じ視覚障害の原因となる・照明の色温度の切り替えが面倒になり昼白色での生活が長くなり休息が得られない
音振動	<ul style="list-style-type: none">・リモートによる会議や打ち合わせ時に家族に過度の静寂を求める為ストレスとなる・生活音や機器の運転音は集中業務に対して弊害となりミスや間違いに繋がる・確固たる執務室がないので声や音から業務上の機密やプライバシーが漏れやすい
防露	<ul style="list-style-type: none">・業務に使う部屋や空間のみ空調時間が長くなり温湿度差からプチ結露が生じる・在宅人数や時間の増加は水蒸気量の増加に繋がり結露しやすい環境となっている・天候に関係なく空調に頼った室内環境の未使用空間の悪環境に気付かない
防カビ	<ul style="list-style-type: none">・家庭ゴミの増加が分別廃棄サイクルに追い付かずカビの発生原因に繋がる・同一場所の長時間滞在から、局所的な汚れに繋がりカビの温床となっている・換気扇、空気清浄機、エアコン利用増加からフィルターや内部にカビ汚れがでる・換気のためには窓を開ける時間を増やせば室内は外気から入る土埃が多くなる
防虫	<ul style="list-style-type: none">・窓開けや出入りが増えたことから微小虫の引込や付着による侵入を招いている・灯りを点けている時間が長くなり微小虫の引き寄せに繋がっている・薬品による殺虫や忌避で利用方法の間違いからダメージや大量誘因に繋がっている